

区 分		学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数				
		学 校 総 数	加 入 学 校 数	加 入 率	総 数	加 入 者 数	加 入 率		
義 務 教 育 関 係	私 立	小 学 校	3校	3校	100 %	1,020人	1,020人	100 %	
		中 学 校	3	3	100	455	455	100	
		計	6	6	100	1,475	1,475	100	
	合 計	小 学 校	571	571	100	190,402	190,393	99.9	
		中 学 校	268	268	100	89,667	89,658	99.9	
		計	839	839	100	280,069	280,051	99.9	
義 務 教 育 以 外 関 係	国 立	福大養護学校	1	1	100	10	10	100	
		高等専門学校	1	1	100	786	786	100	
		幼 稚 園	1	1	100	68	68	100	
	公 立	高 等 学 校	全 日 制	86	86	100	73,156	73,156	99.9
			定 時 制	14	14	100	1,509	1,509	100
			通 信 制	2	2	100	671	671	100
			計	102	102	100	75,336	75,316	99.9
	私 立	幼 稚 園	幼 稚 園	223	223	100	17,774	17,774	100
			保 育 所	217	217	100	15,959	15,959	100
			高 等 学 校	16	16	100	14,781	14,778	99.9
	合 計	私 立	幼 稚 園	157	147	93.6	24,974	23,654	94.7
保 育 所			57	49	85.9	5,828	5,058	86.8	
合 計		計	775	757	97.6	155,516	153,403	98.6	
総 計		計	1,614	1,596	98.8	435,585	433,454	99.5	

表2 災害共済給付に係る共済掛金（1人当り年額）

（55.4.1改定）

区 分	計	設 置 者 負 担 額	保 護 者 負 担 額
義 務 教 育 諸 学 校	400円	200円	200円
高 等 学 校	全 日 制	760	570
	定 時 制	290	215
	通 信 制	89	60
高 等 専 門 学 校	1,260	315	945
幼 稚 園	130	35	95
保 育 所	220	55	165
要 保 護 者	16	16	0

（注）上記の設置者負担額は地方交付税の積算基礎とされた額

表3 免責特約に係る共済掛金（1人当り年額）

高校の通信制を除く学校・保育所	高等学校の通信制
10 円	1 円

表4 昭和55年度の共済掛金収入額

	昭和55年度	昭和54年度	比較増減
災害共済給付共済掛金	188,969,561円	143,982,860円	44,986,701円
免責特約共済掛金	4,308,982円	4,289,026円	19,956円

3 災害共済給付の状況

(1) 給付件数及び給付金額

昭和55年度の給付件数は13,959件で、給付金総額は、170,390,676円である。給付別には負傷13,570件、疾病355件、廃疾29件、死亡5件で、負傷が全体の97.2%を占める。

学校種別に給付率（ $\frac{\text{給付件数}}{\text{加入者数}} \times 100$ ）をみると、高等専門学校が6.95%で最も高率であり、つぎに中学校の5.84%、高等学校全日制の3.43%、小学校2.61%の順に低くなる。幼稚園・保育所はさらに低くなっている。（表5）

年次の推移をみると、昭和52年度までは給付件数、金額ともに増加して来たが、昭和53年度以降は件数については横ばいとなり、給付金は死亡及び廃疾見舞金の増額（昭和53年度改定）の影響を受けて大幅に増加している。（表6）